

# フェア記念トークライブ



●開催場所：未来屋書店岡山店の店内 ※入場無料。お気軽にお立ち寄りください。  
19時から始まる夜トークでは、独歩ビールを片手に聞くという趣向も用意しています。お楽しみに！

**7/1日** 地方で本を作って  
19:00～ 売るといこと



吉備人出版代表 **山川隆之** × 西日本出版社代表 **内山正之**

1955年岡山市生まれ。三重大学農学部卒業。伊勢新聞記者、生活情報紙「リビングおやかま」編集長を経て95年に株式会社吉備人を設立。『絵本のあるくらし』『岡山人じゃが』『のれん越しに笑顔のぞく』『愛だ！上山棚田団一限界集落なんて言わせない！』などの編集を担当し、吉備人出版としてこれまでに23年間で約650点を出版。日本出版学会会員、デジタルアーカイブ学会会員。2012年度福武文化賞奨励賞受賞。

1959年奈良県生まれ。立命館大学卒業。駿々堂出版、京阪神エルマガジン社を経て、2002年西日本出版社を設立。情報の本籍地からの発信をテーマに、「超種通団」、関西近郊旅本「くるり」シリーズ、「瀬戸の島旅」、「瀬祭 天翔ける日の本の酒」「私がホシた旨し店大阪」などを出版している。日本出版学会会員。2012年「わかる古事記」で、古事記出版大賞太安万侶賞受賞。2017年「兵庫知事選記」で、尾崎行雄賞受賞。

**7/6金** 「美しい刑務所  
19:00～ 明治の名煉瓦建築 奈良少年刑務所」  
みんなやさしかった。  
**奈良少年刑務所**  
詩が開いた心の扉



察 **美千子**

『写真集 美しい刑務所 明治の名煉瓦建築 奈良少年刑務所』著

1955年、東京生まれ。1986年、毎日童話新人賞を受賞。2005年、泉鏡花文学賞受賞。2006年に奈良市へ移住。翌年から2016年まで足かけ10年、奈良少年刑務所において「社会性涵養プログラム」の講師を務める。「空が青いから白をえらんだのです 奈良少年刑務所詩集」は新潮社から文庫化され、5万部に迫るロングセラーに。奈良少年刑務所の授業のノンフィクション（西日本出版社）、奈良少年刑務所の絵本（小学館）を日々出版予定。

**7/7土** 本屋さんで出版社で、  
14:00～ 絵本パフォーマーになっちゃった。



いしい あや

『ニジノ絵本屋さんの本』著

絵本専門店「ニジノ絵本屋」代表。2011年「ニジノ絵本屋」オープン、2012年より出版事業をスタート。自主レーベルによる絵本の企画編集のほか、ニジノ絵本屋キャラバンとして「絵本×音楽」「絵本×食」など絵本にまつわるLIVEパフォーマンス、ワークショップなどのイベント全般を国内外で開催。あらゆるジャンルとのコラボレーションを模索しながら「絵本」でつながるヒト・モノ・コトで楽しい時間をみんなで共有することを理念に活動している。

**7/15日** 岡山で落語会を  
14:00～ やるといこと



原田 哉子

西日本出版社協賛、  
倉敷での桂春蝶落語会主催者

本業はフラワーコーディネーター。洞淵湖サミットの会場となったホテルの装飾等にも携わる。落語との出会いはラジオ世代である中学生時で、たった一枚の座布団の上で繰り広げられる笑いや人情の世界に魅了され、現在は大阪・玉造で料理店を営みながら落語をはじめ狂言・講談の会をお寺や和の空間で開催するなど特に上方の古典芸能を盛り上げる活動に励む。狂言では自身が舞台で小舞を披露する。

**7/21土** 西日本出版社との10年、  
14:00～ 阪神間のおしゃれな情報や、  
丹波・播磨の里山のこと。  
兵庫県の魅力を  
発信するということ。



松田 きこ

『くるり丹波・篠山』『くるり西宮・芦屋・東灘・灘』『神戸・阪神間 美味しい酒場』『神戸・阪神間優雅なランチ』他編著、『瀬祭 天翔ける日の本の酒』『兵庫知事選記』他編集

西日本出版社の関連会社、編集&ライタープロダクション、ウエストブラン代表。兵庫県西宮市在住。長年阪神間に住み、情報誌やウエブメディアで街の魅力を全国に発信。広い兵庫県を縦横無尽に動き回り、テレビ番組取材のコーディネートや兵庫県内の特産品のPRも行う。

**7/25水** 能を観るとは、  
19:00～ 見えぬものを見ることなり



辰巳 満次郎

『能の本』『能の本2』文・監修

シテ方宝生流能楽師。1978年東京藝術大学音楽学部邦楽科卒。18世家故宝生英雄（ふさお）の内弟子となり、独立、東京藝術大学の助手を務める。伝統的な手法による違和感のない新作活動にも参画し、新作能「マクベス」、新作能「六条」の演出・主演をする。2001年重要無形文化財総合指定の認定を受ける。2005年度大阪文化祭奨励賞受賞。大阪の宝生流定期能「七宝会」主宰。「満次郎の会」、「舞会」、「宝生流あまねく会」主宰。

**7/28土** 夏の島旅まつり！瀬戸内海からトカラ列島まで  
19:00～ 島取材のプロ達が、旅のコツ教えます！



7月新刊『島好き最後の秘境トカラ列島 秘境さんぽ』著

『瀬戸の島旅』『瀬戸の島あるき』編集

松島むう × 小西智都子

イラストエッセイスト。今までに訪れた日本の島は84島。国内のゲストハウスに100軒以上宿泊。著書に『島旅ひとりっふ』（小学館）、『ちよこ旅 沖繩＋離島』『ちよこ旅 小笠原＆伊豆諸島』『ちよこ旅 瀬戸内』（いずれもアスペクト）、『あちこち島ごはん』（芳文社）、『日本てくてくゲストハウスめぐり』（ダイヤモンド社）等。2018年7月には新刊『トカラ列島 秘境さんぽ』（西日本出版社）が発売。<http://muu-m.com/>

香川県生まれ。四国新聞社を経て、2010年出版社「ROOTSBOOKS」設立。「瀬戸の島旅」シリーズなどを手がける。せとうちDMOの住民ネットワーク「せとうちHolics」副会長。これまでに訪れた瀬戸内の島々は100島以上。聞き取りリストとして、地域の長老たちに土地の文化や歴史、実体験などをオーラルヒストリーとして記録し伝えてゆくことをライフワークとする。

本籍地のある本  
**西日本出版社**  
今まで出した全部の本と  
関連してつくった雑貨  
**フェア**